

コロナウイルスに立ち向かい核兵器のない公正な世界を



田辺市庁舎前 田辺市原水協の津村さんと西牟婁原水協 檜山さん

5月30日（土）国民平和行進宣伝カーは田辺市を午後1時30分に走りました。



田辺市庁舎から出発する平和行進宣伝カー

5月30日（土）晴れです。

平和行進宣伝カーは、田辺市に入りました。西牟婁最後となります。田辺市庁舎前より市内を宣伝カーでの巡回をしアピールを行いました。宣伝カーの運行者は、西牟婁原水協 檜山和馬生さん、田辺市原水協 津村光男さんも同乗します。市長からのペナントと協賛金、議長からの協賛金は、津村さんが事前に訪問し例年通り頂いています。

平和行進宣伝カーは、これまで県内24自治体を走り「♪ 軍隊を持たない、戦争をしないと誓った平和憲法をもつ日本こそ、すべての軍備を医療に回し、世界中が協力して新型コロナウイルス感染症対策に取り組もうと発信するべきです。総額5兆円もの軍事費を計上し、米国製の最新兵器の購入や沖縄県辺野古新基地建設をすすめるなど、不要不急の無駄使いはますますやめるべきです。新型コロナウイルスの脅威の前に、どんな武器も基地も無力です。♪」と訴えて走りました。

来週の月曜、6月1日月曜日、東牟婁 古座川町、串本町を宣伝カーが走ります。（県事務局）